

平成19年3月1日

# 能代山本だより

第28号（観光振興課発行第4号）

まずはじめに、2月1日、2日に開催した日本橋プラザビル前での物産販売では、多くのPR大使の方にご協力いただきまして、心より感謝申し上げます。

大変風が強く、寒さの厳しい中でのPRとなり、お身体は大丈夫だったでしょうか？  
本当にありがとうございました。

また、2月3日に開催した能代PR大使交流会には、たくさんの方にご参加いただきまして、ありがとうございました。

元気な皆様にお会いでき、大変良かったと思っております。

なお、当日会場でいただいた質問等について、別紙にて回答を作成いたしましたので、同封いたします。

また、皆様にお会いできることを楽しみにしております。

ところで、今年はとうとう、まとまった雪が市内には積もりませんでした。（まだ、今のところでしょうか???)

旧能代市内と旧二ツ井町では少し寒さが違うようですが、二ツ井地域の家庭でも雪掻きは1、2回かなといった状態です。

もうじき首都圏では桜の開花が話題になる頃ですが、今年の能代の春も早いかもしれませんね。



2.3 PR大使交流会

坐・和民（銀座土橋店）にて

## 情報

### イベント

#### 能代港花火大会は7月21日開催

能代商工会議所の「能代港まつり花火大会」企画委員会は、第5回となる今夏の花火大会を7月21日に開催、観覧会場はこれまでと同じ下浜ふ頭とすることを決めました。

#### 第20回おなごりフェス会場は畠町通り

能代地域活性化協議会から、今後のおなごりフェスティバルの在り方を諮問された第2回検討会議（座長＝佐藤浩嗣・能代商工会議所副会頭）で、今年の第20回おなごりフェスティバルを能代市の畠町通りで開く方向を確認しました。

21回目（20年）以降については、組織体制、内容、予算確保、会場選定など課題が多いため、今後さらに検討することになっています。

#### おなごりフェス 9月8日開催を確認

「2007おなごりフェスティバル in 能代」第1回実行委員会（能登信一委員長）が開かれ、フェスティバルを9月8日に開くことを確認しました。

また、その3週間後に開かれる秋田わか杉国体盛り上げの企画などを検討し、出演団体は4月上旬までに絞り込むが、新規招致団体は内部検討のほか、市民からの情報提供を受け付けることにしています。

#### 加藤さんの「脚本賞」祝い記念上映会

脚本家・加藤正人さんの第61回毎日映画コンクール脚本賞受賞を記念した特別上映会が2月10日、能代市文化会館で開かれました。

受賞作品「雪に願うこと」（根岸吉太郎監督）の上映や、加藤さんと俳優の伊勢谷友介さん、スクリーン・白鳥あかねさんによるトークショーなどが行われ、訪れた大勢の来場者は映画の奥深さを感じ取っていました。

当日来場者数：933人

#### まちづくりの情熱を描く舞台で魅了

能代ミュージカルの能代物語第26話「二ツ井加護山物語」は2月25日、能代市文化会館大ホールで上演されました。さまざまな困難や大切な人との悲しい別れを経験しながらも、二ツ井加護山精錬所の発展に懸けたある久保田藩士の情熱や、ひたむきな姿を描いた作品で、江戸時代、二ツ井の地のまちづくりに尽くした人々の物語は、会場を埋めた約1千人の感動を誘いました。

#### 中心商店街に「灯（あか）りの道」

能代市の地域づくり団体や行政機関、商店街など主催のイベント「のしろまち灯（あか）り」が2月24日、中心市街地で行われました。歩道には、秋田杉製の灯ろうや氷柱など約400個が並び、「灯りの道」が出現、建物の壁面には切り絵なども投影され、道行く市民は光と木が作り出す幻想的な光景を楽しみました。

## 食

### お待たせ 桜山産どぶろくが完成

能代市桜山で農家レストラン兼民宿「星場台」(0185-58-4588)を運営する野村良子さん(51)は、能代地区の「どぶろく特区」認定に伴い、昨年12月から製造を始めた濁酒(どぶろく)を完成させました。

どぶろくは宿泊者のみへの販売で、2合で900円です。

### ニツ井の桜の酵母で地ビール

桜の名所を擁する能代市ニツ井町の桜の花から採取した酵母を使い、秋田市と仙北市の3社が地ビールを製造しています。特徴は各商品で異なるところがあるものの、香りの華やかさと味の良さは共通、「春の喜びを感じられるビール」がコンセプトで、毎年今の時期から桜が咲き誇るころまでの期間限定で発売し、県内外でファンを獲得しています。

## 農業

### 白神野菜を中京圏に / JAと能代市

JAあきた白神(袴田英明組合長)は1月19、20の両日、名古屋市を中心に中京圏を対象にした能代産野菜の販売促進活動を展開し、齊藤市長も同行してトップセールスを行いました。

「白神ブランド」をアピールするとともに、コメー辺倒といわれる農業体系の転換を内外に印象づけ、市場関係者も能代産野菜の質の良さ、中京の野菜産地と重ならない生産時期などから歓迎し、「今以上に中京へ出荷してもらいたい」と求められました。

### 直営コンビニ3月オープン / JAやまもと

JA秋田やまもと(米森万寿美組合長)が開設するコンビニエンスストア「JANビニ(じゃんに・仮称)」の概要が固まりました。

三種町鹿渡の同JA本店敷地内で3月28日にオープンで、「無添加の『食』を食卓に」を理念に、おにぎりや焼き立て米粉パン、総菜など地場産の食材にこだわった食品を店頭と宅配で販売するほか、「じゅんさいソフト」など山本中生徒が考案した商品も陳列する予定です。

### 「地産地消協力店」に20事業所認定

能代市地産地消推進協議会は、同市で産出された農産物の販売や、飲食での提供、加工品製造を手掛ける事業者20店を「地産地消協力店」に認証しました。

「さすが能代産 うめえじゃねえか！」などと記したステッカー、秋田杉の間伐材を使ったプレートを配布し、PRに役立ててもらいます。

## 交通

### 琴丘能代道終点ICは「ニツ井白神」

齊藤市長は1月29日、19年秋田わか杉国体前の開通を目標に能代市ニツ井町駒形で工事が進む琴丘能代道路の終点インターチェンジ（IC）名を、「ニツ井白神インターチェンジ」に選定したことを国土交通省能代河川国道事務所に報告しました。

### 秋北バスが能代 仙台線高速バスを運行

秋北バス（本社・大館市）は、3月23日から高速道路で能代と仙台を結ぶ「能代・仙台線」の運行を開始します。

能代地域は、長距離路線バスに関して夜行の東京線を除いてほぼ“空白域”だっただけに、同社は「地域からの要望に応え、移動手段の多様化に寄与できるのでは」としています。

能代・仙台線は、午前7時能代発・同11時35分仙台着と、午後4時20分仙台発・同8時55分能代着の1往復、所要時間4時間35分で運行します。

## 観光

### 来年度 白神クルーズを商品化

地元の旅行業者やホテル、飲食関係者などをつくる「あきた白神倶楽部」（中嶋吉博代表：第一ツアーリスト0185-54-7711）は来年から、遊漁船に乗って海から白神山地を眺める「白神クルーズ」をコースに組み入れた旅行商品を企画する方針です。

能代港みなと観光交流促進協議会（加藤栄之進会長）が今年度実施した社会実験が商品化される見通しとなり、港町・能代の観光の幅が広がりそうです。

白神クルーズ運行予定期間：6～9月

### 能代山本の食を体験 / 白神プレスツアー

能代市主催の「あきた白神プレスツアー2007冬」が2月22日から1泊2日で実施されました。

フリーライターら7人が参加、「食」や「地酒」をメインにした能代山本の素材に触れてもらいました。今回が5回目、食品の通信販売業や、飲食店関係の書籍・月刊誌を手掛ける出版社の編集部員、カメラマン、「食」や日本酒の分野で活躍するフリーライターらが参加しました。

実施後の感想では、素材に対する好評価をいただいております。

## 自然

### バツケも顔を出す / 能代山本

能代山本地方は2月5日、高気圧に覆われて青空が広がり、能代市で最高気温が平年より5度以上高い7・8度（午後1時、能代消防署調べ）を観測するなど、3月下旬並みの暖かい一日となりました。

記録的な暖冬とあり、日当たりのいい土手や民家の庭先などでは、フキノトウ（バツケ）が早くも顔を出し始めています。

## 「渡り」の交差点 大群でにぎわう

国内有数の「渡り鳥の交差点」として知られる能代市の小友沼には、ここ数日9万羽ものガン類やハクチョウなどの渡り鳥が飛来しており、おとも自然の会（畠山正治会長）や野鳥愛好者らを驚かせている。同会は10日未明、マガン8万7千羽、ヒシクイ3千130羽、合計9万130羽に上るガン類を観測。また、ガンのほかにも900羽ほどのハクチョウを確認した。（2/12記事）

### 行政関係

#### イオン出店、事実上容認 / 斉藤市長

能代市鰯淵の能代東インターチェンジ（IC）近くに出店構想がある仮称・イオン新能代ショッピングセンターについて、斉藤市長は13日、「イオンから申出書が提出されていた（出店予定地にかかる）農業振興地域整備計画の変更手続きを進める」と発表、市として郊外型大型店出店に事実上のゴーサインを出しました。

#### 一般会計 微増の235億円 / 能代市

能代市は21日、19年度各会計当初予算案を発表しました。

一般会計は総額235億3900万円で、前年度当初（本予算）比3億9700万円、1.7%の増ですが、あくまで合併特例債を充てる基金積み立て金を当初で措置したことによる見かけ上の増加で実態は微減です。

#### 市民要望に工夫で対応 / 斉藤市長

斉藤市長は2月21日の記者会見で、19年度当初予算案について、「一つの施策でほかの施策も“兼用”したり、内容を少し変えることで市民の使い勝手を良くするといった工夫をした」と語りました。

また今後の財政状況に関して、「20年度、21年度は学校建設などがあり、厳しい状況が続くと思う」と行財政改革の推進に重心を置く意向を示しました。

### 教育関係

#### 統合小は校名「二ツ井」に

能代市二ツ井地区の第2回二ツ井地域統合小学校準備会（高畑勉会長）は、アンケート結果を基に新設校（二ツ井地域内の全小学校が1校に統合）の校名を協議し、「二ツ井」を選定しました。

校歌、校章は能代地区の浄城3小学校統合の事例を参考に、小委員会を設置して決めることにしました。

#### 市史刊行が再開の見通し / 能代市

16年度の「特別編・民俗」を最後に中断し、懸案となっていた旧能代市の市史刊行が再開される見通しとなりました。

市は19年度当初予算案に関係経費を計上、市史編さん室を設置するなど体制を整え、20年度に初の通史編となる「原始・古代・中世」刊行、総合計画・基本計画の計画期間である20～24年度に通史編2巻、資料編1巻を送り出したい考えです。

## PR大使【佐良土佳子さん】から

あきた・キョロキョロ歩く会のHPを佐良土さんが代表で作ってくれました。

<http://amkap.hp.infoseek.co.jp>

「あきた・キョロキョロ歩く会」ってどんな会？（HPより一部抜粋）

秋田の観光に関心を持つ市民が立ち上げた会です

秋田には美しい自然や味のある名所がたくさんあるのに、

秋田の人たちは「ひとつこのいい」温かい人ばかりなのに

気がついていないのか「なんもねえ」と言うひとが多く

シャイな県民性のせいか「おもてなしの気持ち」を表すのが苦手のようなのですが、

美しくて温かい秋田の良さを「もっと観光に活かしたい！」と思いました

秋田県内の名所・旧跡・町並み・里山を探訪する会です

ぜひ、皆様もご覧になって下さい。

## PR大使【板倉敏さん】から

### 第32回 蒼樹展

能代PR大使の板倉敏さんが蒼樹会の会員です。ぜひ、ご覧下さい。

板倉さんが土、日は会場にあります。

入場券なしでご覧いただけるようご配慮いただいておりますので、受付でお声をかけてください。

平日、観覧希望の方は、板倉さん【(自)03-3656-3893 (会)03-3656-3893】までご連絡下さい。

日 時 2007年3月14日(水)～24日(土)

午前9時～午後4時(ただし、最終日24日(土)は午後2時まで)

場 所 上野公演 東京都美術館

前回の能代山本だよりで最終日の時間に誤りがありましたので、訂正してお知らせいたします。

## お知らせ

### 能代観光協会ブログ「能代でらっと情報」

能代山本地域の最新的话题を毎日、ブログで発信しています。

お近くのパソコンでぜひご覧ください。

能代でらっと情報URL [http://blog.livedoor.jp/noshiro\\_kanko/](http://blog.livedoor.jp/noshiro_kanko/)

能代PR大使のみなさんの近況や身近な話題、気が付いたことなど遠慮なくお知らせください。

ファクシミリ	0185-89-1776
電話番号	0185-89-2179
Eメール	kankou@city.noshiro.akita.jp